

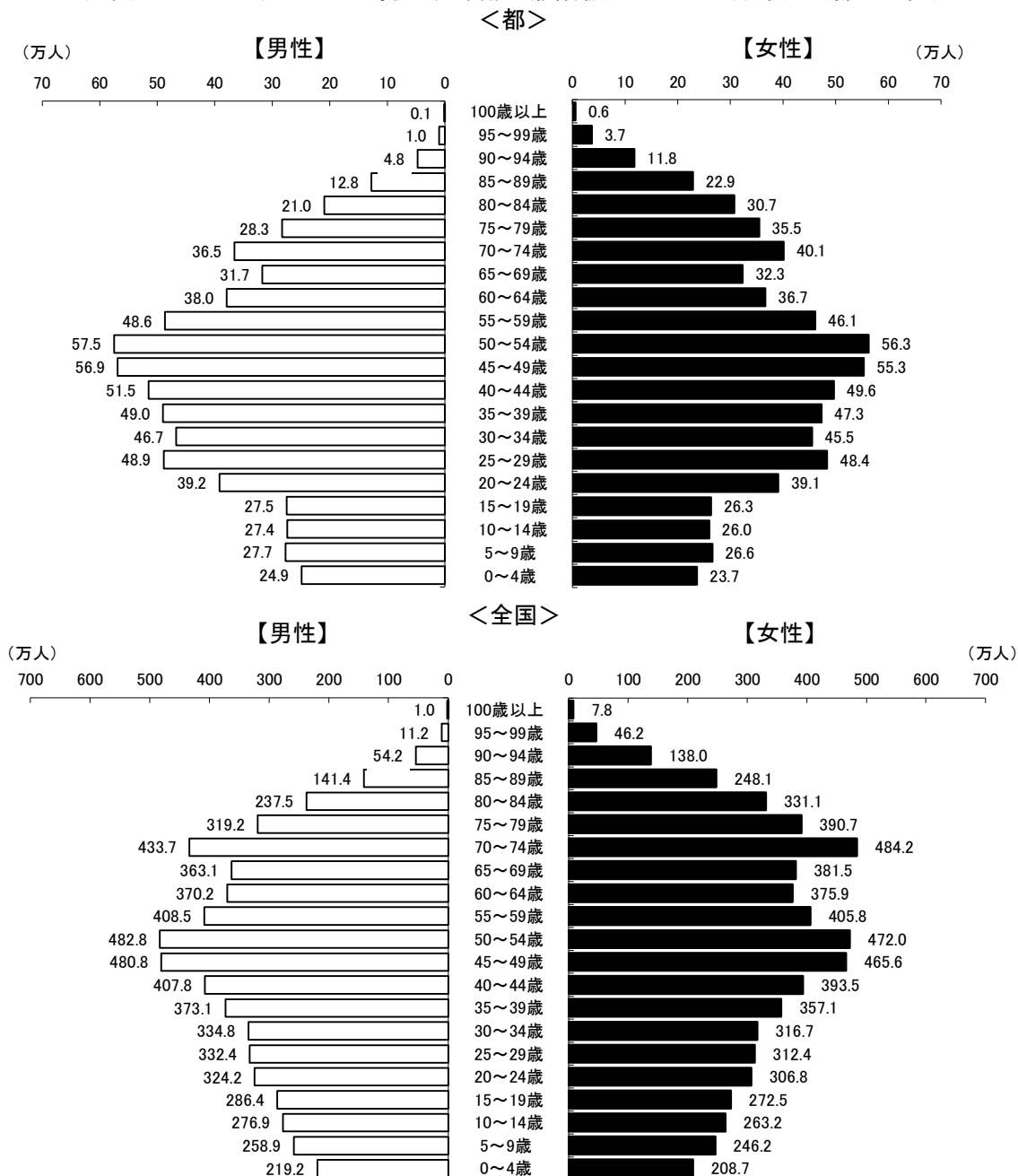
人口・世帯

1. 人口ピラミッド

人口を年齢構成で見ると、都・全国ともに第一次ベビーブーム世代にあたる70歳代前半とその子どもである50歳前後にピークがみられる。一方、若い年齢層が少ないため、全体的には、つぼ型に近い形となっている。

全国では0～4歳から50～54歳まで段階的に人口が増加しているのに対して、都では30～34歳の人口が減っている点が特徴である。

図表1 人口ピラミッド（男女、年齢5歳階級別の人口の分布）（都・全国）

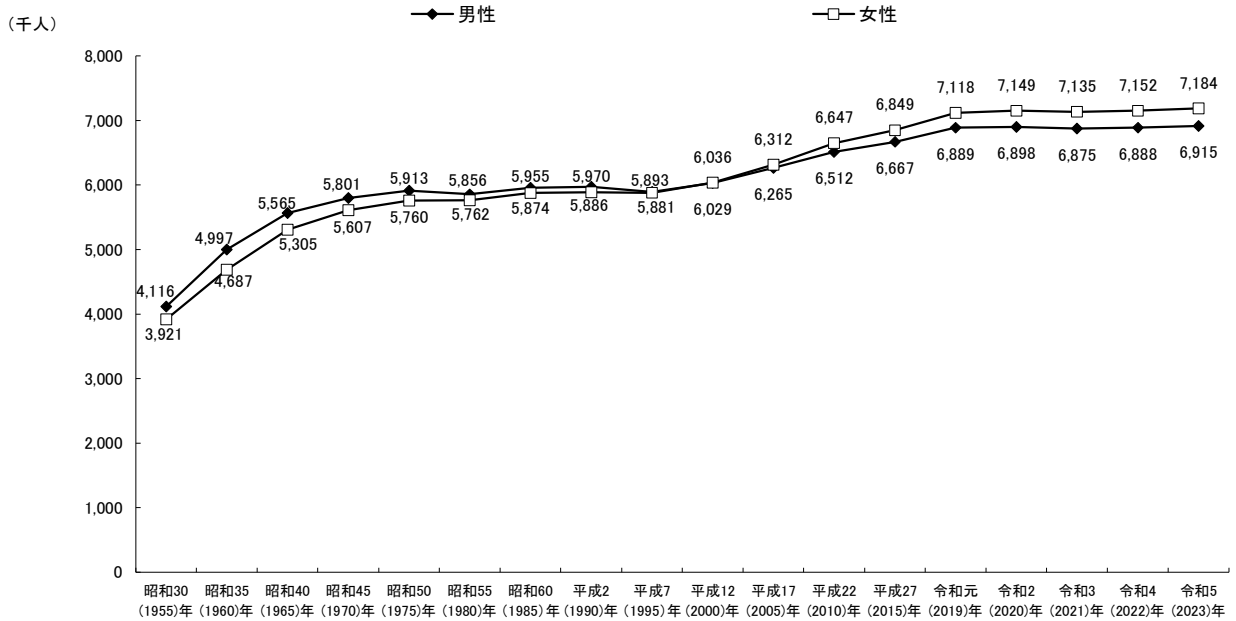


資料：住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（令和5年1月1日現在）

2. 人口の動向

人口の動向は、東京都では、令和5（2023）年は男性が6,915千人、女性が7,184千人であり、令和元（2019）年までは、男性女性共に増加傾向にあったが、近年は横ばい傾向である。全国では、平成22（2010）年より、緩やかな減少傾向にある。

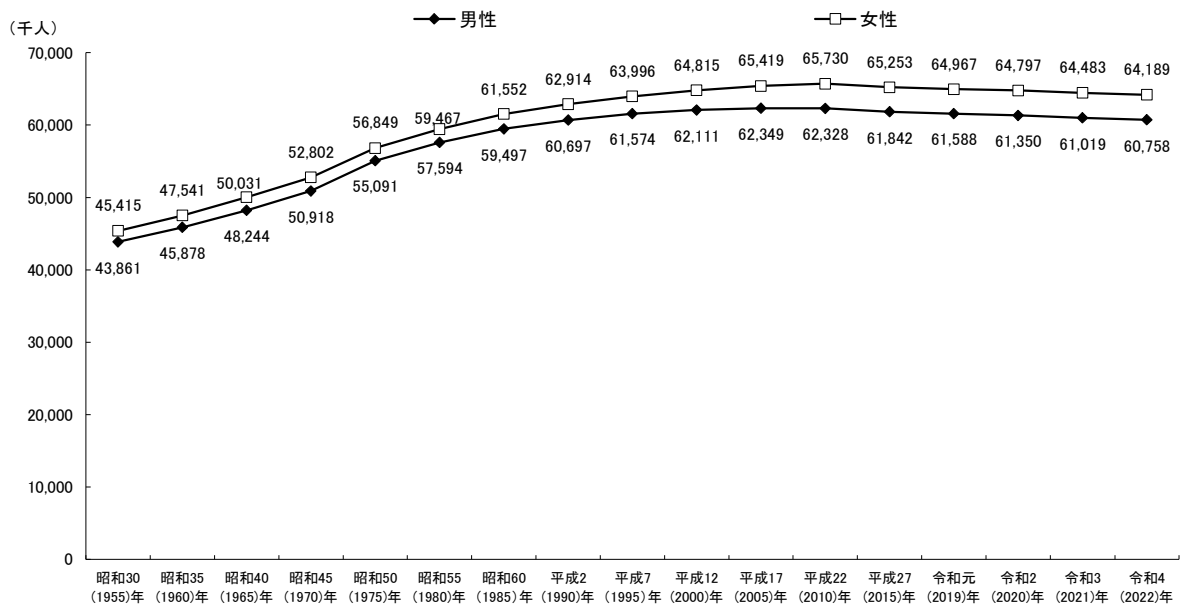
図表 2-1 人口の動向（都）



注1：各年10月現在

資料：東京都「人口の動き」

図表 2-2 人口の動向（全国）



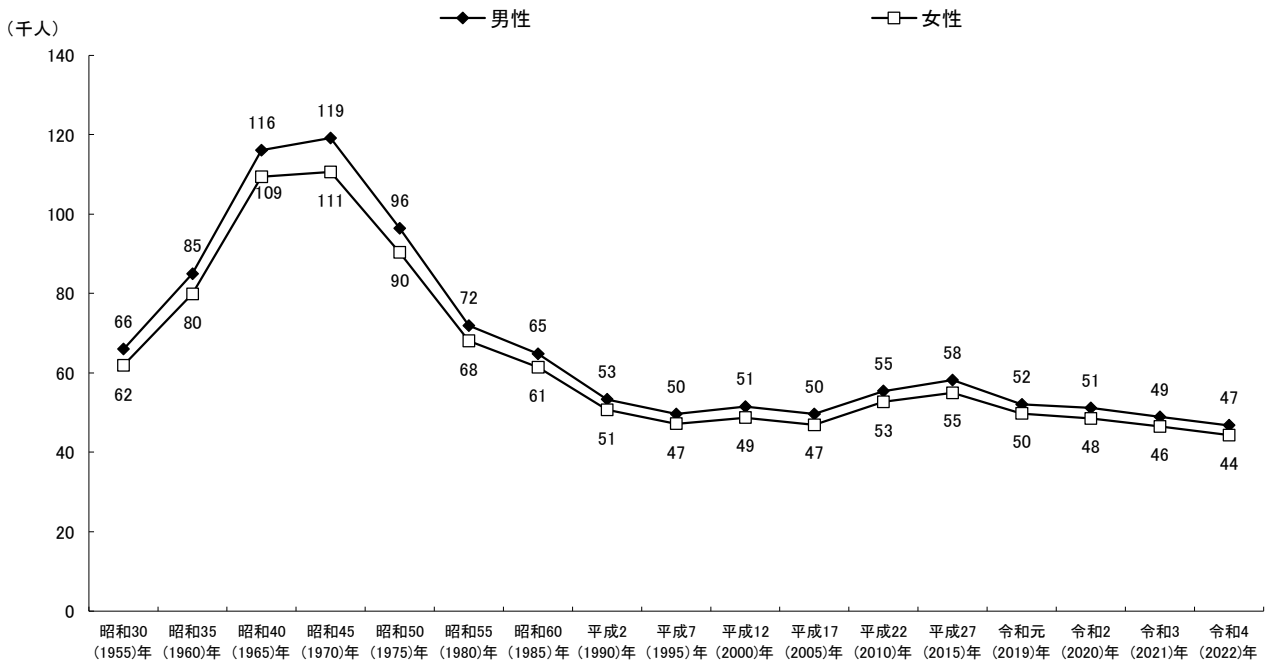
注1：各年10月1日現在

資料：総務省「人口推計」

3. 人口動態

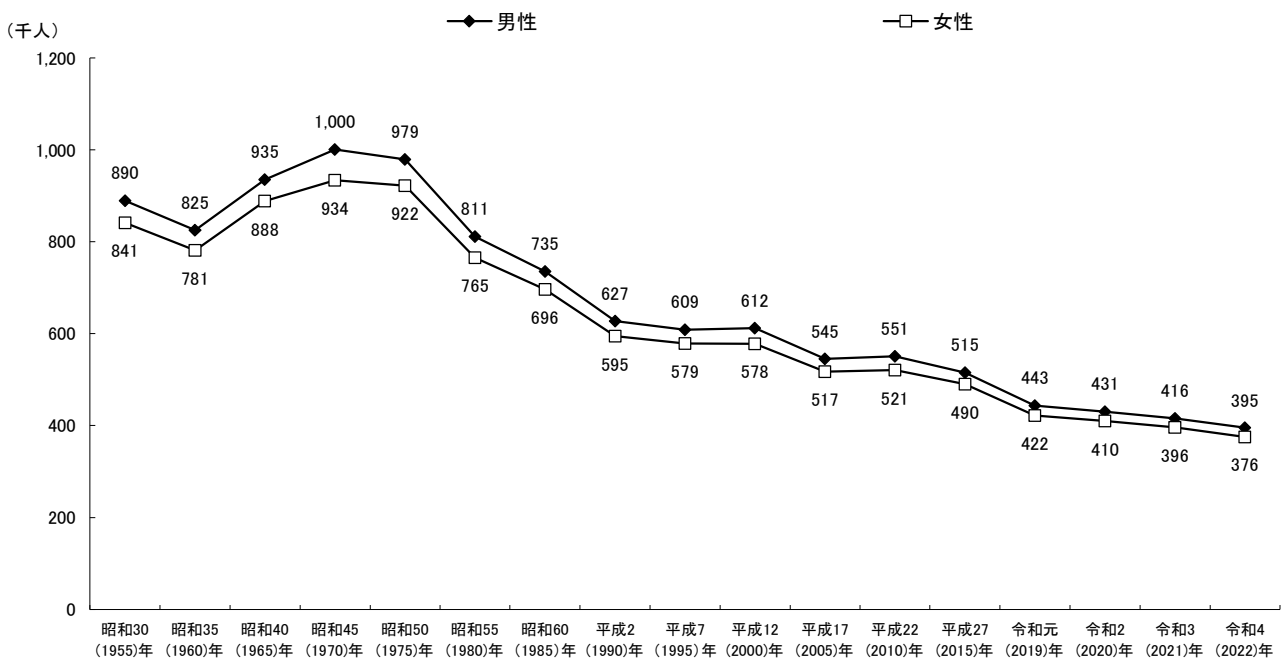
人口動態（出生）は、東京都では、令和4（2022）年は男性が47千人、女性が44千人であり、昭和45（1970）年をピークに平成2（1990）年まで急激に減少しており、近年は横ばいからやや減少傾向である。全国では、昭和45（1970）年をピークに減少傾向にある。

図表 3-1 人口動態（出生）（都）



資料：東京都保健医療局「人口動態統計」

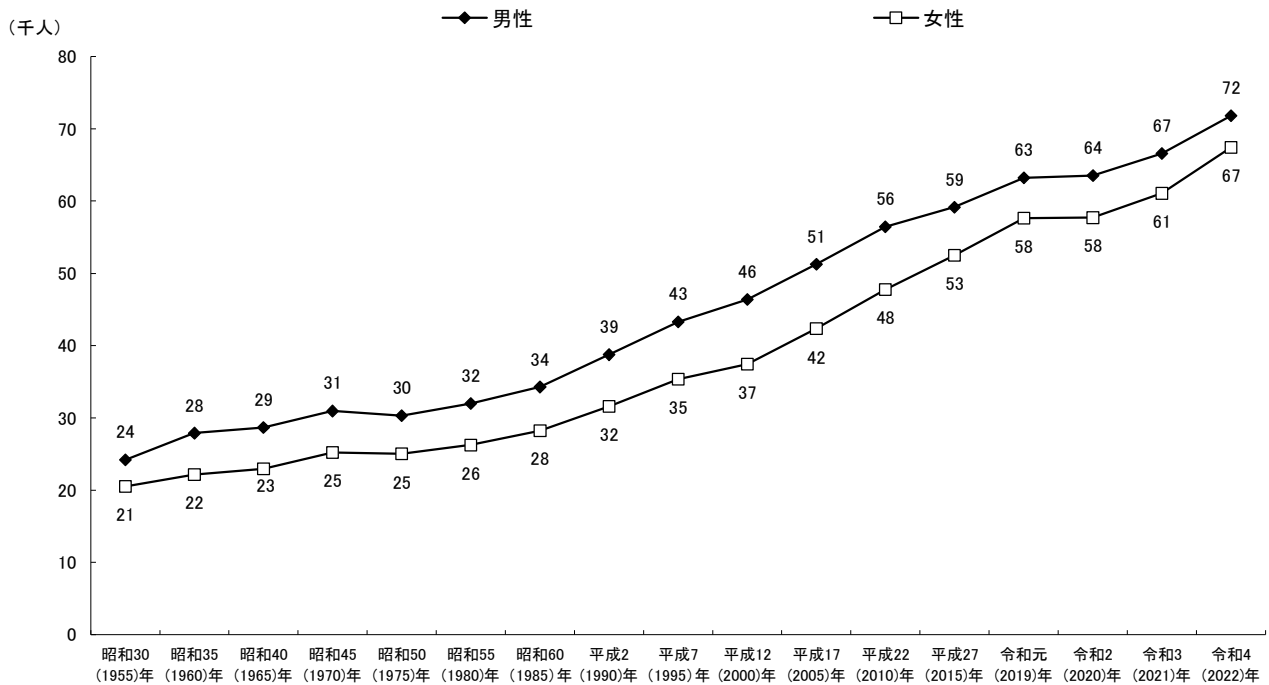
図表 3-2 人口動態（出生）（全国）



資料：厚生労働省「人口動態統計」

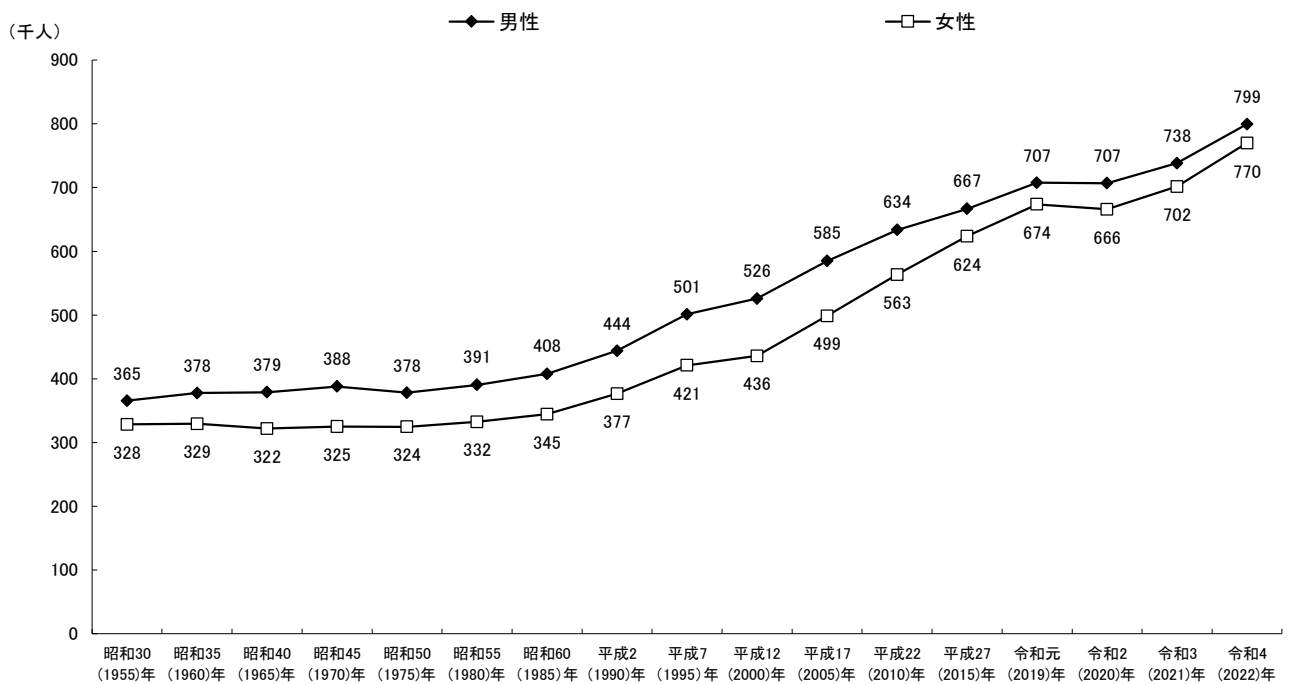
人口動態（死亡）は、東京都では、令和4（2022）年は男性が72千人、女性が67千人であり、年々増加傾向である。全国も同じく増加傾向にある。

図表 3-3 人口動態（死亡）（都）



資料：東京都福祉保健局「人口動態統計」

図表 3-4 人口動態（死亡）（全国）

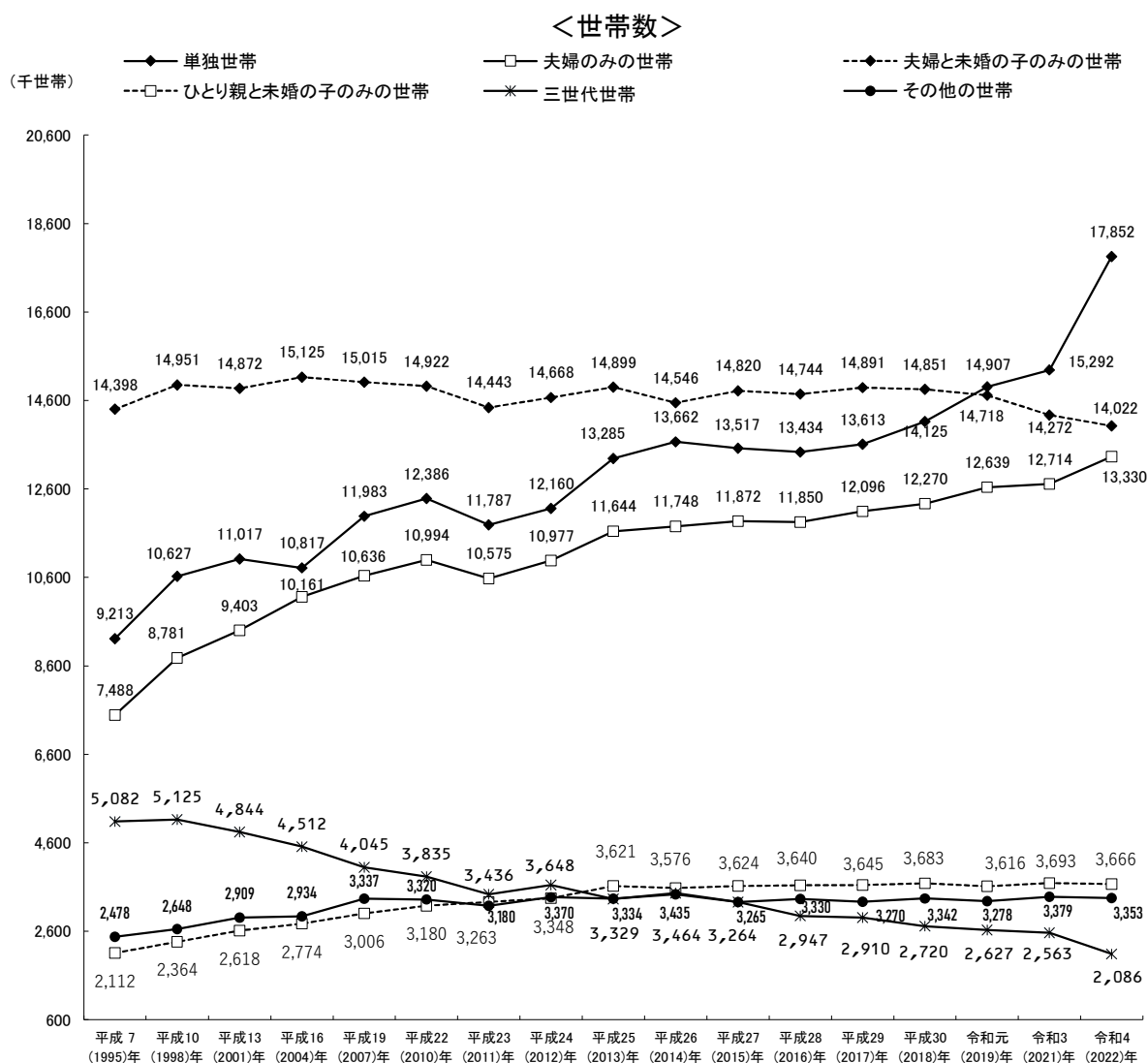


資料：厚生労働省「人口動態統計」

4. 世帯構造別世帯数・構成割合の年次比較

平成7（1995）年以降令和4（2022）年までの全国の世帯構造別世帯数の推移をみると、単独世帯が921万世帯から1,785万世帯に増加、夫婦のみの世帯も749万世帯から1,333万世帯に増加した。一方で、夫婦と未婚の子のみの世帯は1,440万世帯から1,402万世帯へと緩やかに減少している。令和4（2022）年の各世帯の構成割合は、単独世帯が32.9%、夫婦と未婚の子のみの世帯が25.8%、夫婦のみの世帯が24.5%となっている。

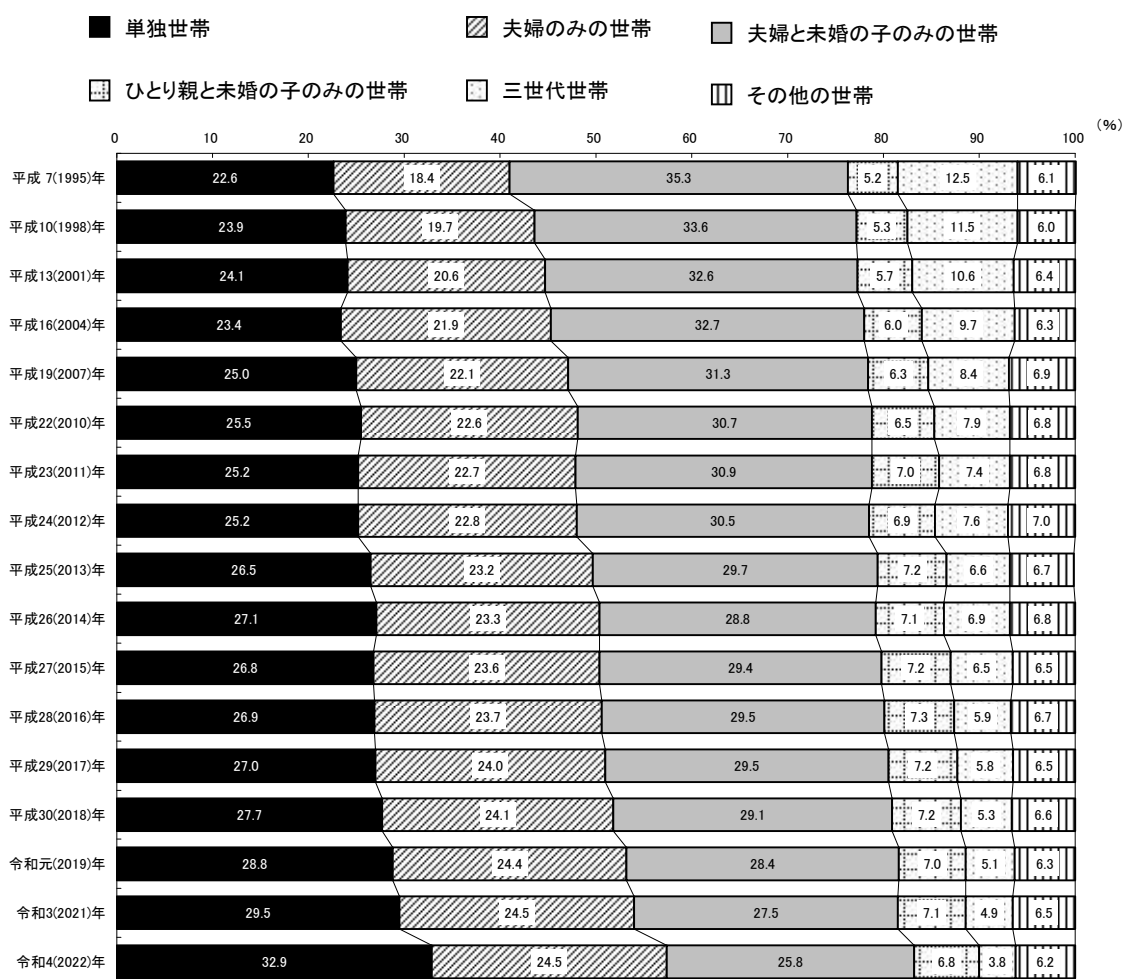
図表4 世帯構造別にみた世帯数・構成割合（全国）



注1：平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
 注2：平成23年の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。
 注3：平成24年の数値は、福島県を除いたものである。
 注4：平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。

資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」（令和4年）

<構成割合>



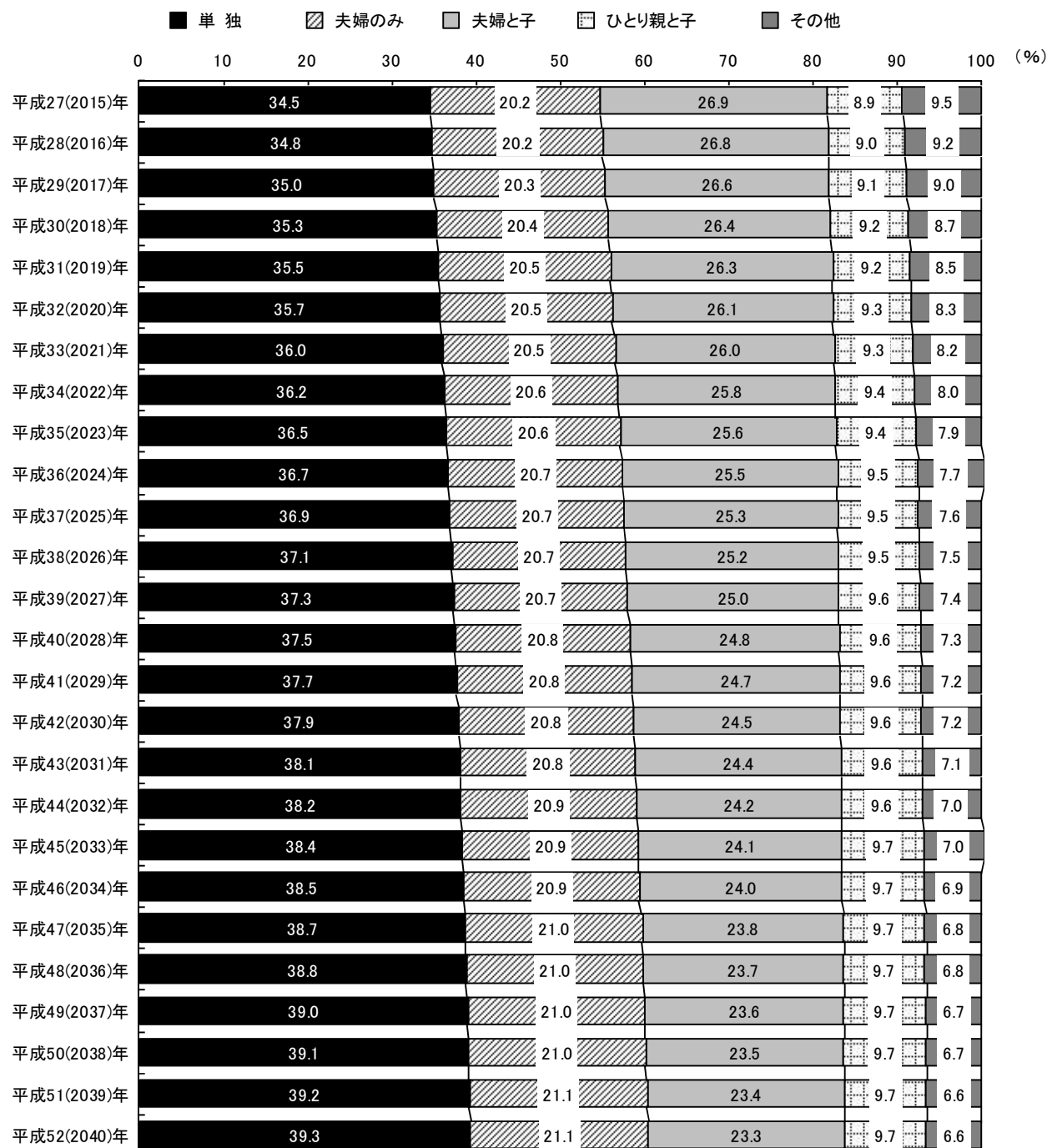
注1：平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
 注2：平成23年の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。
 注3：平成24年の数値は、福島県を除いたものである。
 注4：平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。

資料：厚生労働省「令和4年国民生活基礎調査」

5. 家族類型別一般世帯数構成比（将来推計含む）

家族類型別の一般世帯数構成比は、平成27（2015）年時点で単独世帯が34.5%、夫婦と子の世帯が26.9%、夫婦のみ世帯が20.2%の順になっている。以後25年間で、単独世帯の割合は34.5%から39.3%へ上昇し、夫婦と子の世帯の割合は26.9%から23.3%へ減少していくものと推計される。

図表5 世帯の家族類型別一般世帯構成比（全国）



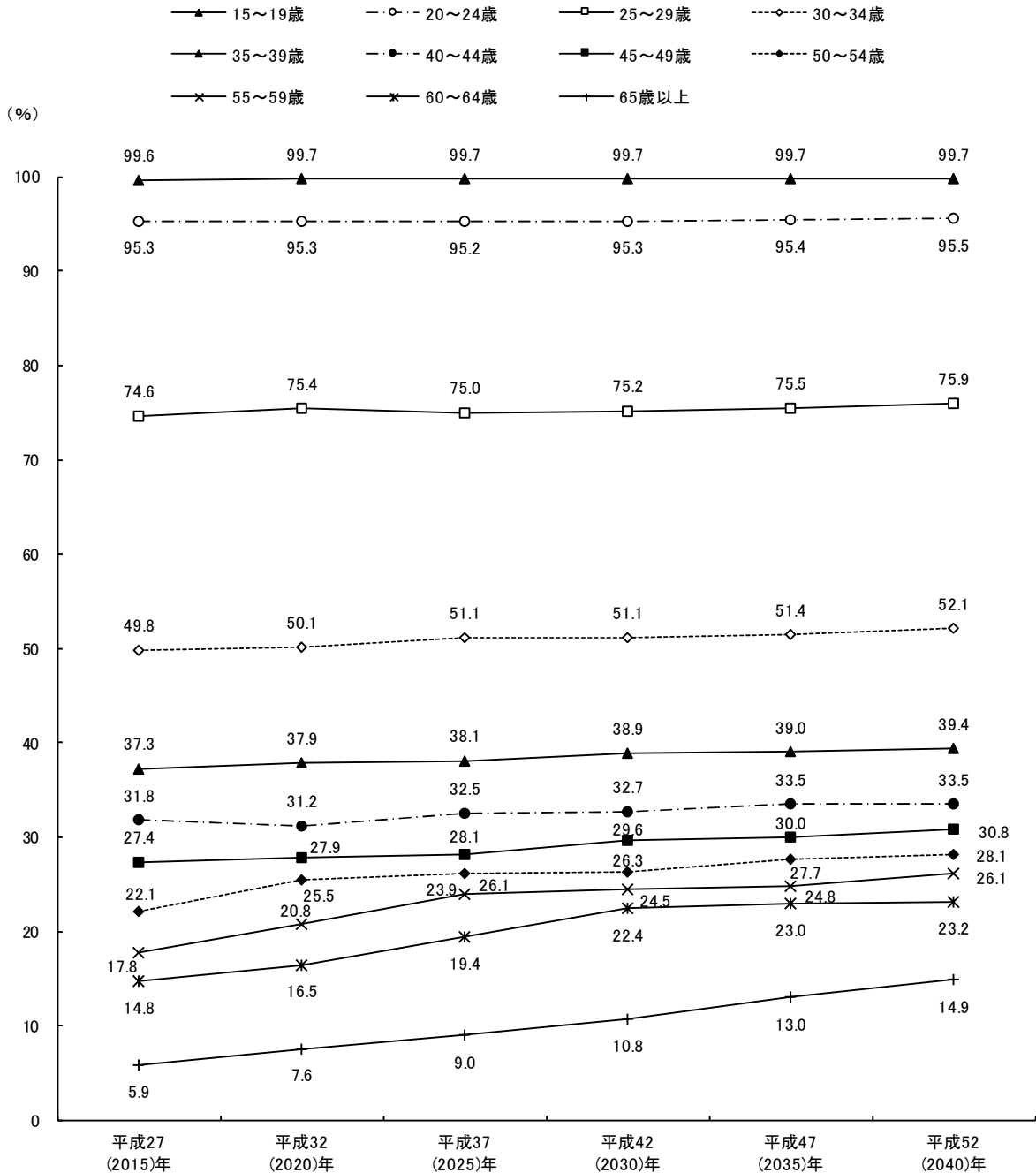
注：四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）2018（平成30）年推計」

6. 年齢階級別未婚率の推移（将来推計含む）

2015（平成27）年の国勢調査を基にした年齢5階級別の未婚率の平成52（2040）年までの将来推計の推移を見ると、男女共に今後50歳未満の未婚率の上昇幅は小さく、未婚率が低下する年齢層もある。一方で未婚が珍しくなくなった世代が高齢期に入ることから、高齢者の未婚率は上昇することが見込まれる。

図表 6-1 男女年齢 5 歳階級別未婚率（全国・男性）



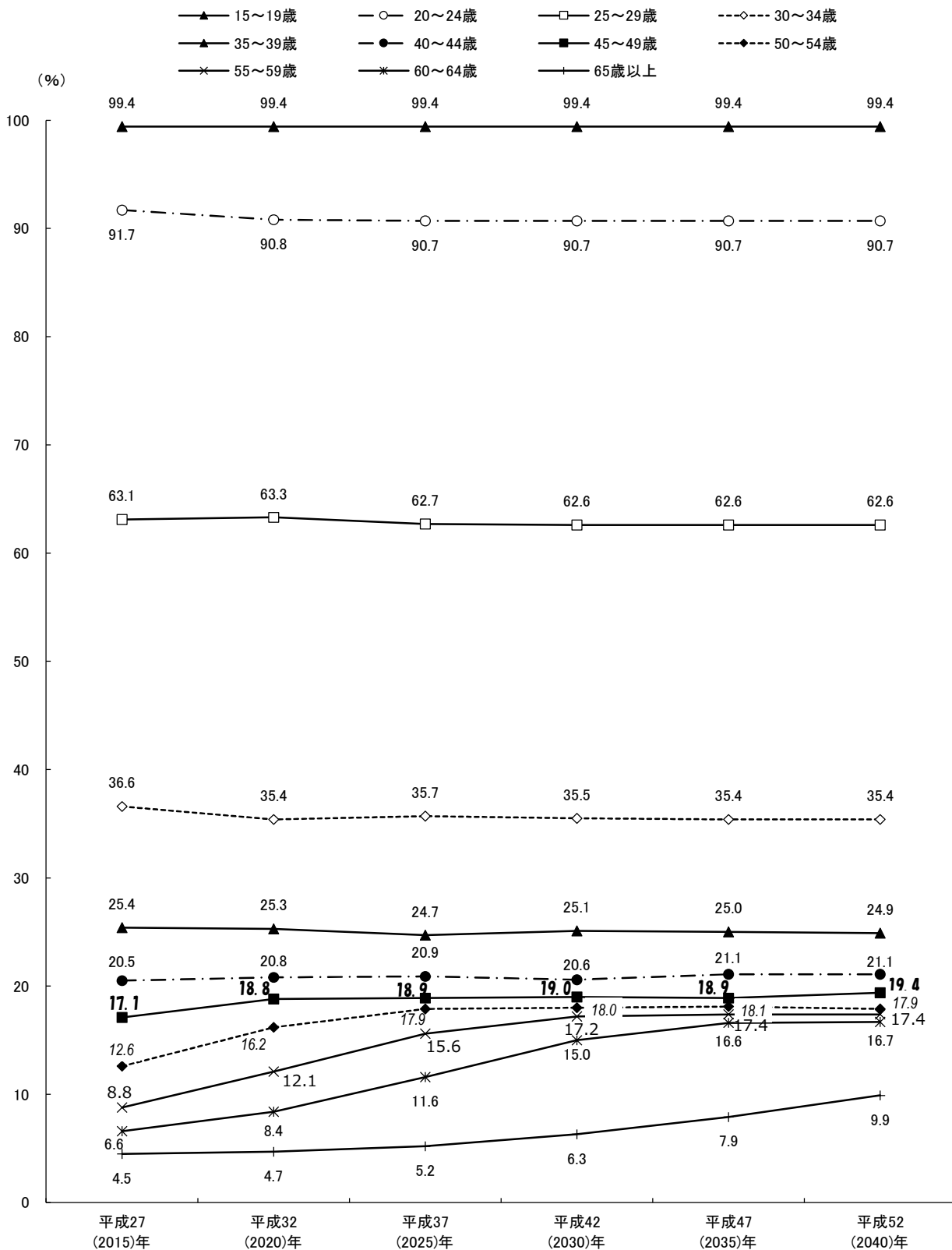
注 1：四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

注 2：不詳按分のため国勢調査と必ずしも一致しない。

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）2018（平成30）年推計」

2015（平成27）年の国勢調査を基に、2015年から2040年の25年間について推計

図表 6-2 男女年齢5歳階級別未婚率（全国・女性）



注1：四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

注2：不詳按分のため国勢調査と必ずしも一致しない。

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）2018（平成30）年推計」

2015（平成27）年の国勢調査を基に、2015年から2040年の25年間について推計